

第3次青森県子ども・若者育成支援推進計画モニタリング指標一覧

基本目標	重点目標	No.	指標と内容	1次計画 策定時 (25年1月)	2次計画 策定時 (30年5月)	前々回値 (4年5月)	前回値 (5年5月)	最新値 (6年5月)	担当課 (R6所属)		
I 子ども・若者のたくましく健やかな成長に向けた支援	1 基礎的能力である「知・徳・体」を育成します	1	○「青少年の意識に関する調査」における回答率（*県調査/小・中・高校生が対象/隔年実施）								
			①「自分や他人の命」について、「大切」「どちらかといえば大切」と回答した児童生徒の割合	24年度 98.3%	28年度 97.7%	2年度 98.0%	4年度 98.2%	4年度(隔年調査) 98.2%	県民活躍推進課		
			②「他人を大切にしているか」について、「している」「どちらかといえばしている」と回答した児童生徒の割合	24年度 94.3%	28年度 95.2%	2年度 95.0%	4年度 95.0%	4年度(隔年調査) 95.0%			
	③「自分のことが好きか」について、「好き」「どちらかといえば好き」と回答した児童生徒の割合	24年度 60.2%	28年度 64.2%	2年度 62.4%	4年度 67.4%	4年度(隔年調査) 67.4%					
	2 社会的・職業的自立に必要な能力を育成します	4	○「青少年の意識に関する調査」における回答率「将来したい仕事やつきたい職業があるか」について、「ある」と回答した児童生徒の割合	24年度 76.4%	28年度 75.5%	2年度 78.6%	4年度 75.0%	4年度(隔年調査) 75.0%	県民活躍推進課		
			○新卒者の就職率								
	II 困難を有する子ども・若者やその家族へのきめ細かな支援	3 二親等に対する支援の充実を図ります	6	○「地域若者サポートステーション」における就職等進路決定者数（*あおり人材確保推進センター集計）	23年度 59人	29年度 87人	3年度 211人	4年度 240人	5年度 186人	若者定着漂流促進課 (地域若者サポートステーション)	
				7	○新卒者の離職率						
					①「新規高卒者」の3年以内の離職率（*青森労働局調査）	24年3月末 (21年3月卒) 37.3%	29年3月末 (26年3月卒) 48.1%	3年3月末 (30年3月卒) 40.2%	4年3月末 (元年3月卒) 39.7%	5年3月末 (2年3月卒) 39.7%	若者定着漂流促進課 (青森労働局)
		②「新規大卒者」の3年以内の離職率（*青森労働局調査）	24年3月末 (21年3月卒) 31.6%	29年3月末 (26年3月卒) 39.8%	3年3月末 (30年3月卒) 35.2%	4年3月末 (元年3月卒) 32.7%	5年3月末 (2年3月卒) 32.3%				
4 いじめ、不登校、高校中途退学等への対応の充実を図ります		9	○県内中小企業等における正社員登用制度の導入率（*県調査）	23年12月末 35.8%	29年12月末 48.6%	3年12月末 54.5%	4年12月末 54.6%	5年12月末 60.2%			
			○本県における「いじめの認知件数」（児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査*文部科学省調査）	24年3月末 791件	29年3月末 5,237件	3年3月末 4,910件	4年3月末 5,214件	5年3月末 6,250件			
			○本県における「不登校の発生件数」（同調査、*文部科学省調査）	24年3月末 1,567人	29年3月末 1,570件	3年3月末 1,713人	4年3月末 2,258人	5年3月末 2,656人	教育庁学校教育課		
			○本県における「暴力行為の発生件数」（同調査、*文部科学省調査）	24年3月末 648件	29年3月末 618件	3年3月末 1,330件	4年3月末 1,343件	5年3月末 1,911件			
5 障害等のある子ども・若者への支援の充実を図ります		13	○「特別支援学校高等部新卒者」の就職率	24年3月末 24.4%	30年3月末 40.3%	4年3月末 29.6%	5年3月末 37.7%	6年3月末 30.6%	教育庁学校教育課		
			○県発達障害者支援センターにおける相談件数（※相談拠点は、平成27年度まで県内1か所、平成28年度以降は3か所）	24年3月末 682件	30年3月末 3,226件	4年3月末 4,567件	5年3月末 4,345件	6年3月末 4,090件	障がい福祉課（発達障がい者支援センター）		
6 ひきこもりの子ども・若者への支援の充実を図ります	15	○県立精神保健福祉センターにおける「思春期及びひきこもり相談総件数」	24年3月末 317件	30年3月末 388件	4年3月末 341件	5年3月末 491件	6年3月末 535件	障がい福祉課 (精神保健福祉センター)			
		○県ひきこもり地域支援センターにおける「ひきこもり相談件数」（*同センター集計）	—	304件	192件	254件	222件				
7 非行・犯罪防止対策と立ち回り支援の充実を図ります	16	○県内の少年非行の状況（*警察本部集計）									
		① 犯罪少年人数	23年 719人	29年 105人	3年 60人	4年 89人	5年 124人	警察本部人身安全対策課			
		② 触法少年人数	23年 231人	29年 88人	3年 59人	4年 53人	5年 71人				
③ 全刑法犯に占める少年の割合	23年 31.8%	29年 11.9%	3年 8.3%	4年 9.7%	5年 10.7%						
8 子どもの貧困対策を推進します	17	○本県における「生活保護世帯に属する子供の進学率」（*厚生労働省調べ）									
		① 高等学校等	—	28年 99.1%	2年 95.3%	3年 93.6%	4年 91.4%	健康医療福祉政策課			
		② 大学等	—	28年 15.6%	2年 31.0%	3年 26.3%	4年 33.7%				
9 特に配慮が必要な子ども・若者への支援の充実を図ります	18	○本県における「子ども・若者の自殺者数、自殺死亡率（人口10万対）」（*厚生労働省「人口動態統計」を基に算出）									
		① 20歳未満	—	28年 自殺者数3人 自殺死亡率(人口10万対)2.6	2年 自殺者数2人 自殺死亡率(人口10万対)1.1	3年 自殺者数8人 自殺死亡率(人口10万対)4.5	4年 自殺者数10人 自殺死亡率(人口10万対)5.8	障がい福祉課			
		② 20歳代	—	28年 自殺者数19人 自殺死亡率(人口10万対)20.2	2年 自殺者数24人 自殺死亡率(人口10万対)26.3	3年 自殺者数33人 自殺死亡率(人口10万対)37.1	4年 自殺者数14人 自殺死亡率(人口10万対)16.1				
③ 30歳代	—	28年 自殺者数30人 自殺死亡率(人口10万対)22.8	2年 自殺者数18人 自殺死亡率(人口10万対)18.1	3年 自殺者数28人 自殺死亡率(人口10万対)24.3	4年 自殺者数16人 自殺死亡率(人口10万対)14.5						
10 困難を有する子ども・若者やその家族を総合的に支援します	19	○あおり子ども・若者支援機関マップに掲載されている支援機関の数	—	29年度 75団体	令和4年3月 102団体	令和5年3月 120団体	令和6年3月 117団体	県民活躍推進課			
		11 創造的な未来を切り拓く子ども・若者の育成	20	○「バワフルAOMORI!創造塾」卒業生数（20代～40代、*県集計）	—	29年度 22人	3年度 20人	4年度 21人	5年度 17人	教育庁生涯学習課 (総合社会教育センター)	
21	○県内の創業支援拠点を利用した創業者数（10代～30代、*県集計）	—		29年度 62人	3年度 73人	4年度 126人	5年度 110人	企業立地・創出課			
22	○スーパーサイエンスハイスクール及び理数科において、課題研究に取り組んだ高等学校卒業生数（令和4年度卒業以降の延べ数）	—		—	—	4年度 346人	5年度 614人	教育庁学校教育課			
IV 子ども・若者の成長を支える環境づくり	12 家庭・学校・地域の相互連携による教育力向上を推進します	24	○県総合社会教育センターにおける家庭教育に関する相談件数（*同センター集計）	—	29年度 55件	3年度 62件	4年度 48件	5年度 32件	教育庁生涯学習課 (総合社会教育センター)		
			13 県民一人ひとりが子ども・若者の育成支援に参画する環境づくりを推進します	25	○本県の中小企業における男女の育児休業取得率（*青森県中小企業等労働条件実態調査）	23年12月末 女性 81.3% 男性 0.4%	29年12月末 女性 91.7% 男性 3.9%	3年12月末 女性 97.9% 男性 9.2%	4年12月末 女性 95.0% 男性 16.3%	5年12月末 女性 93.0% 男性 26.6%	若者定着漂流促進課
	14 子ども・若者を取り巻く社会環境の健全化を推進します	26	○SNS等介在の福祉被害少年（*警察本部集計）		23年 21人	29年 21人	3年 25人	4年 20人	5年 15人	警察本部人身安全対策課	
	27		○児童相談所における「児童虐待相談対応件数」（*県集計）	23年度 698件	29年度 1,073件	3年度 1,693件	4年度 2,039件	5年度 2,414件	こどもみらい課		
V 子ども・若者の成長を支える担い手の養成	15	29	○県内における子どもを対象とした「声かけ事業発生件数」（*警察本部集計）	23年 136件	29年 318件	3年 334件	4年 298件	5年 283件	警察本部人身安全対策課		
			○「命を大切にすることを育む県民運動推進会議」の会員数（*県集計）	24年3月末 1,313団体	30年3月末 1,442団体	4年3月末 1,448団体	5年3月末 1,448団体	6年3月末 令和6年3月で解散	県民活躍推進課		